

倒伏に強い・多収・良質米「東北189号」

用途

一般家庭用米飯

業務用米飯

米粉 : パン、和洋菓子、めん

酒・麴用 : 日本酒、焼酎、みそ用

飼料用

開発経過

「北陸188号」を母、「まなむすめ」を父として、2000年4月に人工交配

2006年から「東北189号」として宮城県等で試験を開始。

2009～2010年度に新品種となる見込み。

特長（稲・米）

出穂・成熟期は「ひとめぼれ」よりやや遅い中生の晩。

倒伏・冷害・いもち病に強い。穂発芽し難い。

「まなむすめ」より、多肥条件で極多収。

玄米の大きさは「まなむすめ」よりやや大きい。

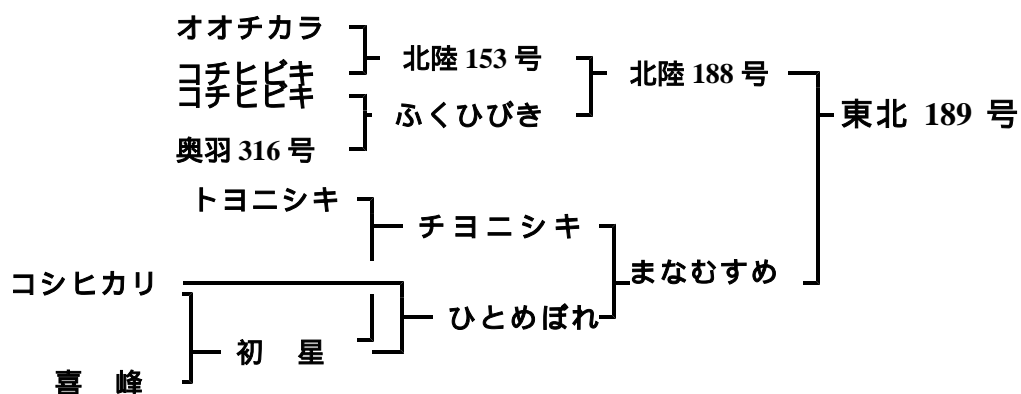
玄米品質が良好で、食味は「まなむすめ」並の良食味。

栽培適地

平坦地（東北中南部、関東以西早期栽培）

大豆転作跡地（低コスト生産が可能：無肥料、いもち病防除不用）

系譜図



連絡先： 宮城県古川農業試験場 作物育種部

農林水産省水稲育種指定試験主任

総括研究員 永野 邦明

knagano@faes.pref.miyagi.jp

TEL:0229-26-5105 FAX:0229-26-5102